

Fresh leaves 青葉小

発行者：校長 鈴木 弘毅 文責：教頭 R 6 . 6 . 2 5

命を大切に ～自分で自分を守る～

最近のニュースで交通事故や水辺の事故の話を聞きます。青葉っこの命を守るために、青葉っこの周りの出来事について考えてみました。お家で、お子様と一緒に確認をお願いします。

〈道路では 交通安全〉

- ① 道路へは絶対に飛び出しません。＊路側帯に乗るのも大変危険です。
- ② 道路を渡るときは、右・左・右を見てから渡ります。
- ③ 道路を歩くときは一列で歩きます。

＊交通事故防止「もしかして とまる みる まっ たしかめる」

1年生が探検に行きました。大勢でも1列に並んでいます。



〈ヘルメット〉

- ① ヘルメットに傷や凹みがないか確認します。
- ② ヘルメットを水平に被ります。おでこは出しません。
- ③ あごひもの交差する部分（▽になっているところ）の中央が耳になります。
- ④ あごひもとあごは指1本ぐらいが入るぐらいに調節します。



〈黄色の安全帽〉

- ① 帽子の大きさを確認します。深く被り過ぎて、視界を遮らないようにします。
- ② ゴムひもは、耳の後ろをとおして、あごの下に付けます。ゆるすぎてもきつすぎてもいけません。

＊ もしも、帽子が風で道路などに飛ばされた時には安全を確認してから取りにいく。また、車がたくさん通っている道路や水路などに落ちてしまったときはお家の人に話して、取りいってもらいましょう。



〈水分補給〉

- ① 暑い日には、こまめに水分を摂りましょう。
- ② 歩きながらや友達と一緒に歩いているときに突然飲むことは危険です。転んでしまったり、友達とぶつかって歯に水筒を当てて傷つけてしまったりしてしまったりすることがあります。

保護者の皆様には、自家用車での送迎について次の点をお願いします。

- ① 自家用車での送迎は、体育館周辺道路を利用してお願いします
- ② 体育館周辺道路では、「降車位置」でお子様を降車させてください
- ③ 体育館前付近での乗り降りはありません
- ④ 自家用車を駐車して昇降口などにお迎えに行く時には、降車位置よりも先で駐車してください。
- ⑤ スクールバスは体育館前駐車場に入り方向転換します。スクールバスの後方を走行していた場合は、方向転換が終わるまで、停止しててください。

【身長約110cmの児童の目線】



階段の上から見たところです。
大きなバスが止まっていますが、児童には見えません。



階段を降りました。
大きなバスの向こうは児童には見えません。
車が入ってくるのも見えません。



車側からの写真です。児童には階段を降りて、少し前に出て、立ってもらっています。それでも、運転手からは見えづらくなっています。

体育館外周を活用してのお迎えは、基本、降車位置での乗り降りです。

外周道路に駐車して昇降口までお迎えにくる時には降車位置よりも先に止めていただきますようにご協力をお願いします。

子供たちはお家の方の車を見ると、突然、飛び出してしまうこともあります。学校でも安全に登下校ができるように声をかけていきます。お家でも、話し合ってください。よろしくお願いします。

〈正門前の駐車場は〉

*ふたば棟前花壇の植物を世話するために、正門付近での活動が多くなりました。登下校時の時間帯は正門前駐車場や正門前での乗り降りをご遠慮いただいております。